

第4期施設整備工事と埋立の進捗について

第3期施設整備工事の概成



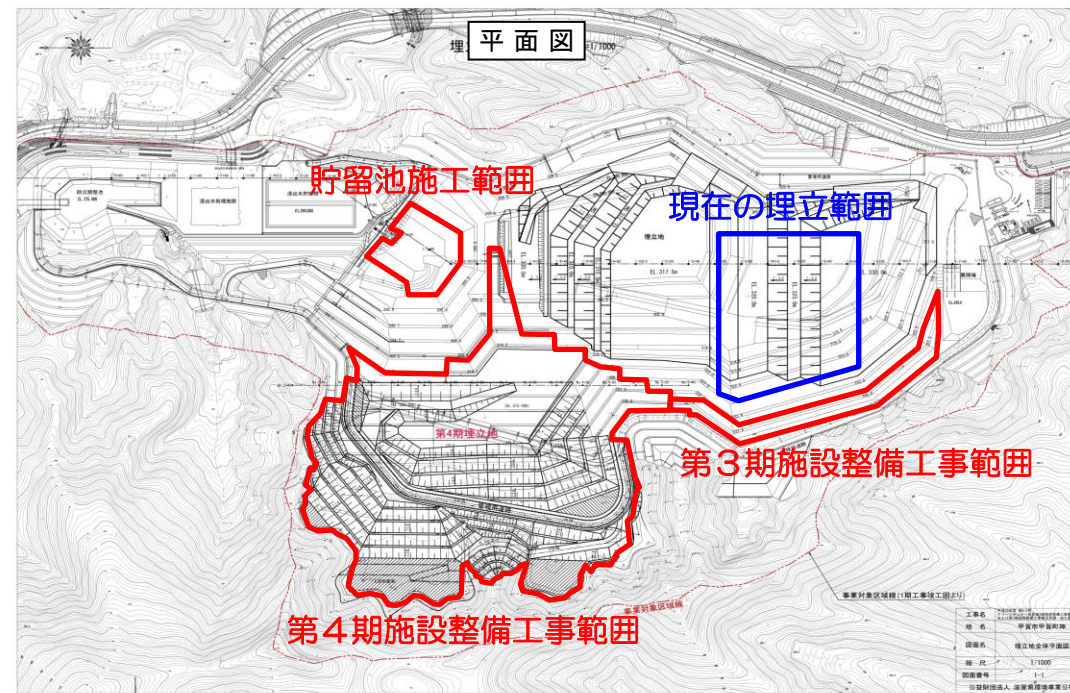
埋立容量：174,000m³

【事業概要】

遮水工（遮水シート、保護マット、遮光マット）、
固定工一式、モルタル吹付補修工 他

【工期】平成29年7月～平成30年3月

【事業費】100,764,000円



貯留池内の埋立

埋立が進んだため、当初からの計画のとおり浸出水貯留池に廃棄物を埋め立てます。

現在は、その事前作業として貯留池底部10,000m³に、栗石およびコンクリート殻層による地下ダム（貯留量3,400m³）を設けています。

1.17撮影



第4期施設整備工事の発注



埋立容量：350,000m³（合計1,300,000m³）

【事業概要】

遮水工（セメント改良土工、ベントナイト改良土工、遮水シート工）、固定工、漏水検知システム、モルタル吹付け工、
雨水集排水工、地下水集排水工、浸出水集排水工、飛散防止設備工 他

【工期】平成30年6月～平成32年1月

【事業費】約13億円

